

香椎駅周辺土地区画整理事業事後評価について

計画4:香椎駅周辺地区におけるまちづくり(防災・安全)

目次

- 資料2-1 事後評価シート
- 資料2-2 事後評価説明資料

令和2年12月

福岡市 住宅都市局
香椎振興整備事務所 管理課

社会資本総合整備計画について

社会資本総合整備計画

平成30年1月31日

計画の名称	香椎駅周辺地区におけるまちづくり（防災・安全）							重点計画の該当	○									
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）			交付対象	福岡市													
計画の目標	福岡市の東部広域拠点地域として、都市基盤や交通結節機能の整備、既存商店の再生及び居住環境の向上を目的とし、計画的な市街地整備を推進する。																	
計画の成果目標（定量的指標）	都市基盤が整備された面積の割合を48.3%（H27）から100%（H31）に増加。 駅乗降客数を26,559人/日（H27）から26,769人/日（H31）に増加																	
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考											
				当初現況値 (H27当初)	中間目標値 -	最終目標値 (H31末)	備考											
	都市基盤が整備された面積（使用収益開始面積）を算出し、全体面積にしめる割合を算出する。 (基盤整備率) = (対象面積×使用収益開始率) / 対象面積			48.30%	-	100%	使用収益開始率 H27当初 48.3% H31予定 100.0%											
	西鉄香椎駅及びJR香椎駅の1日における乗降客数を市統計データより算出する。			26,559人	-	26,769人												
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,436百万円	A	2,436百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	-								
交付対象事業																		
A 道路事業			効果促進事業費の割合															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
A1	街路	一般	福岡市	直接		区画	改築	香椎駅周辺地区((都)千早香椎線外)	施行面積 20.7ha	福岡市						2,436	-	
合計											2,436	-						
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H28	H29	H30	H31	H32					
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							

香椎駅周辺地区におけるまちづくり の事業内容と成果について

社会資本総合整備計画

平成30年1月31日

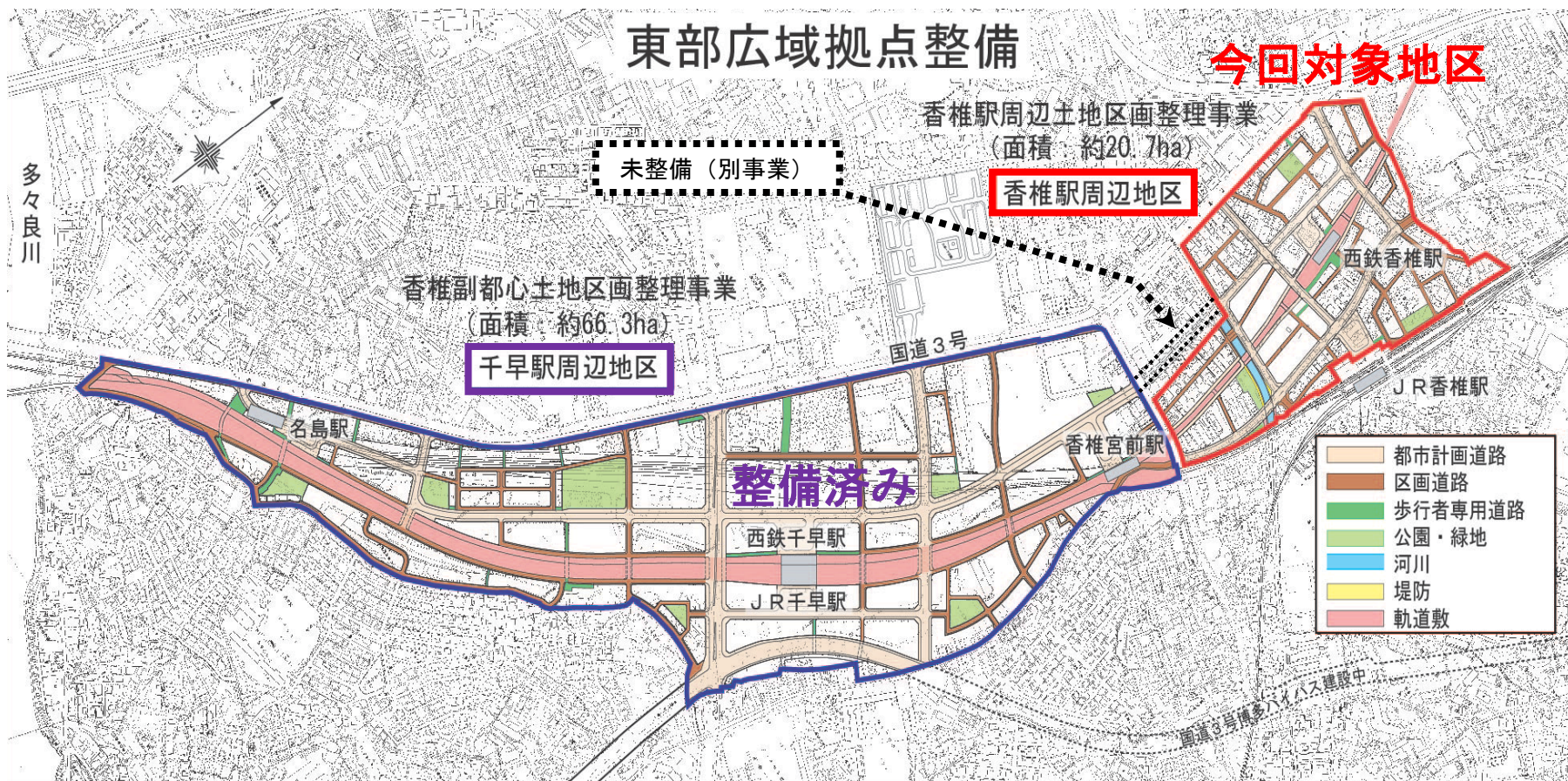
計画の名称	香椎駅周辺地区におけるまちづくり（防災・安全）							重点計画の該当	○									
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）			交付対象	福岡市													
計画の目標	福岡市の東部広域拠点地域として、都市基盤や交通結節機能の整備、既存商店の再生及び居住環境の向上を目的とし、計画的な市街地整備を推進する。																	
計画の成果目標（定量的指標）	都市基盤が整備された面積の割合を48.3%（H27）から100%（H31）に増加。 駅乗降客数を26,559人/日（H27）から26,769人/日（H31）に増加																	
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考											
				当初現況値 (H27当初)	中間目標値 -	最終目標値 (H31末)	備考											
	都市基盤が整備された面積（使用収益開始面積）を算出し、全体面積にしめる割合を算出する。 (基盤整備率) = (対象面積×使用収益開始率) / 対象面積			48.30%	-	100%	使用収益開始率 H27当初 48.3% H31予定 100.0%											
	西鉄香椎駅及びJR香椎駅の1日における乗降客数を市統計データより算出する。			26,559人	-	26,769人												
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,436百万円	A	2,436百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	-								
交付対象事業																		
A 道路事業			効果促進事業費の割合															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
A1	街路	一般	福岡市	直接		区画	改築	香椎駅周辺地区((都)千早香椎線外)	施行面積 20.7ha	福岡市						2,436	-	
合計											2,436	-						
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H28	H29	H30	H31	H32					
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							

位置図

計画期間	平成28年度～平成31年度	交付期間	平成28年度～平成31年度	全体事業費	2,436 (百万円)
------	---------------	------	---------------	-------	-------------



■ 事業箇所図

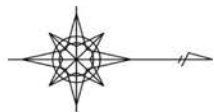


香椎・千早地区は、マスタープランにおいて東部広域拠点に位置づけられており、「千早駅周辺地区」と「香椎駅周辺地区」との二つの核による広域拠点形成を目指している。

設計図

【主な内容】

- ・ 鉄道高架化
- ・ ①～⑤幹線道路
- ・ ①～③街区公園
- ・ ①～②駅前広場



凡 例	
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路
	歩行者専用道路
	公園・緑地
	河 川
	堤 防
	軌 道 敷

鉄道高架化



■地域の現状・課題

香椎駅周辺地区では、古くから市街地が形成され、幅員4m未満の狭い道路が多い地区である。

築30年以上の木造建築も多く立地しており、災害時の安全性などの面で課題となっている。

■計画の目標

福岡市の東部広域拠点地域として、都市基盤や交通結節機能の整備、既存商店の再生及び居住環境の向上を目的とし、計画的な市街地整備を推進する。



社会資本総合整備計画の成果指標

■ 成果指標①及び達成状況

【成果指標】

都市基盤が整備された面積の割合(基盤整備率) (%)

福岡市では、東部広域拠点に位置付けられた「生活文化核」である香椎駅周辺地区において、地域生活文化に根差したまちづくりを目指しており、香椎駅周辺土地区画整理事業の実施に伴う基盤整備率を成果指標としております。

【算定式】

基盤整備率 = (対象面積 × 使用収益開始率) / 対象面積

■ 成果指標の目標値および実績値

	当初	目標値	実績値
年度	H27	H31	H31
成果指標	48.30%	100%	100%

【参考】

都市基盤が整備された面積の割合	99,789 ㎡	206,603 ㎡	206,603 ㎡
-----------------	-------------	--------------	--------------

■ 整備効果事例

整備効果① 都市基盤の整備

幹線道路、区画道路、駅前広場及び公園の一体的な整備により、香椎駅周辺地区全体の都市基盤が整備されました。



■ その他整備効果事例

施行前



施行後



道路幅員 4 m 未満



道路幅員 6 m



■ 成果指標②及び達成状況

【成果指標】

駅乗降客数（人）

福岡市では、東部広域拠点に位置付けられた「生活文化核」である香椎駅周辺地区において、まちの魅力向上を図り、JR香椎駅及び西鉄香椎駅の回遊性を高めることを目指しています。そのため、JR香椎駅及び西鉄香椎駅の年間乗降客数を成果指標としております。

【算定式】

西鉄香椎駅・JR香椎駅の1日の乗降客数を市統計データより算出

■ 成果指標の目標値および実績値

	当初	目標値	実績値
年度	H27	H31	H31
成果指標	26,559 人/日	26,769 人/日	29,230 人/日

※駅乗降客数は福岡市統計書の月報より算出

■ 整備効果事例

整備効果② 交通拠点性の向上

西鉄貝塚線の鉄道高架化、及び西鉄香椎駅・JR香椎駅の駅前広場整備により、地区の交通拠点性が向上し、西鉄香椎駅・JR香椎駅の乗降客数が増加しました。



西鉄香椎駅前広場



JR香椎駅前広場

その他（まちづくりの取り組み）

■地元との協働によるまちづくり

香椎駅周辺地区では、市民により平成21年1月に「香椎」街づくり推進協議会が設立され、まちづくり計画の作成やその実現に向けた活動を推進しています。

■「香椎」街づくり推進協議会の活動

時期	活動の経緯
H21.7.28	公共施設ゾーンのガイドライン提案
H22.4.30～5.20	地区計画に関するアンケート調査
H22.7.1～7.15	地区計画に関するアンケート調査(2回目)
H22.6.7, 8.11	地区計画策定に係る都市計画課協議
H23.3.24,26,27	香椎駅周辺地区のまちづくり及び地区計画(素案)検討に向けての説明会の開催
H23.6～8月	意向集約
H23.9.9	市(住宅都市局)に地区計画に関する同意書を提出
H25.3.25	市(住宅都市局)に提案書(香椎駅周辺地区の2号街区公園について)を提出



今後の方針

- 補助金等の活用により，土地区画整理事業は令和3年1月の換地処分により事業が完了する。
- 香椎土地区画整理事業は，事業期間中「活力と賑わいの持続するまちづくり」を目標に掲げ，商業への賑わい支援等に取り組んできた。
- 今後，建築物等の整備が進み，ある程度まちが成熟していくまでは，市も協力していく必要がある。

交付金事業の変遷

- 平成21年度に、道路特定財源の一般財源化に際し、地域の活力の基盤の創造に資するよう、道路を中心に関連する他のインフラ整備やソフト事業も対象とした新たな交付金制度を創設。
- 平成22年度に、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に一括し、社会資本整備総合交付金を創設。
- 平成23年度に、地域自主戦略交付金を創設。
- 平成24年度に、地域自主戦略交付金について、都道府県分の対象事業を拡大・増額。政令指定都市に一括交付金を導入。
- 平成25年度以降は、防災・安全交付金によりインフラ再構築及び生活空間の安全確保の取組を集中的に支援。社会資本整備総合交付金により地域の社会資本整備を総合的に支援。

